

# 参加者 募集

令和元年度

# かながわ災害福祉広域支援ネットワーク 研修（講演・演習）

～大規模災害発生時の福祉的支援とは～

事前申込制  
参加費無料

対象；県・市町村職員、県・市町村社会福祉協議会職員、社会福祉施設・団体職員  
「かながわ災害福祉広域支援ネットワーク」構成団体<sup>(※1)</sup>の会員等

## 講演 災害を忘れない。 ～あらためて考える、平常時の備え～

定員  
200名

令和2年1月28日(火) 13:30～16:00 横浜情報文化センター  
(13:00開場・受付開始) 情文ホール

- 平成28年熊本地震による施設被災・復旧の状況～障がい施設の現場から～  
講師 甲斐 正法 氏 (福)慶信会(熊本市)事務局長
- 令和元年台風第19号による施設被災・復旧の状況～被災時の施設人事・労務管理～  
講師 陸川 公男 氏 (福)セイワ(川崎市)介護老人福祉施設みやうち施設長 ほか
- 災害時の施設間支援の状況について  
講師 (福)全国社会福祉協議会 法人振興部 (予定)

※本講演は、(福)神奈川県社会福祉協議会 経営者部会・施設部会研修との合同開催となります。

## 演習Ⅰ (講義・グループワーク)

定員  
50名

令和2年1月10日(金)  
9:30～16:30 (9:00受付開始)

### 県社会福祉会館 講堂

- 基礎研修
  - ・災害時に発生する地域課題
  - ・発災後の地域の暮らし再興のポイント
  - ・「ふだん」からのネットワークのつながり
  - ・福祉避難所とは

※ 演習Ⅰ・Ⅱは、昨年度開催の演習Ⅰ・Ⅱについて一部内容をリニューアルしたものです。

講師：東海林 崇 氏 (PwCコンサルティング合同会社 シニアマネージャー)

## 演習Ⅱ (講義・グループワーク)

定員  
50名

令和2年1月17日(金)  
13:30～16:30 (13:00受付開始)

### 県社会福祉会館 第1・2研修室

- 情報の大切さ、ありがたさを学ぶ
  - ・発生する情報の整理
  - ・情報の不確実さ
  - ・災害時の情報伝達訓練

かながわ災害福祉広域支援ネットワークとは、  
平成28年7月に神奈川県が関係団体と協働して設置した、災害時の福祉的支援体制の整備に取り組むネットワークです。

(※1) ネットワークの構成団体は令和元年11月1日現在、次の団体です。(順不同)

(一社)神奈川県介護支援専門員協会、(公社)神奈川県介護福祉士会、(一社)神奈川県高齢者福祉施設協議会、(福)神奈川県社会福祉協議会、  
(公社)神奈川県社会福祉士会、神奈川県身体障害施設協議会、神奈川県知的障害施設団体連合会、(公社)神奈川県理学療法士会、  
(一社)神奈川県老人保健施設協議会、(一社)相模原市高齢者福祉施設協議会、(公社)横浜市福祉事業経営者会、神奈川県

主催；神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部 地域福祉課 (受託；  (福)神奈川県社会福祉協議会)

